

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 26年 6月 13日

学籍番号	13m0012	学系	健康科学・スポーツ医科学系
氏名	久保 慶東		
学会等名 (正式名称)	ACSM's 61st Annual Meeting		
開催日程	2014年 5月 27日 ~ 2014年 5月 31日		
開催場所 (国・都市名)	America・Orlando, Florida		
発表演題名	Hamstring Strain Injury and Physical Characteristics in Japanese Collegiate Sepak Takraw Players		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p><学会の全体の印象> アメリカ国内だけでなく、ヨーロッパやアジアといった世界中から多くの研究者が集まり、また発表の分野も損傷に対する部位別の臨床報告から生理学やバイオメカニクスといった幅広い分野の発表が行われており、各会場で活発な議論が行われていた。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容> ハムストリングスの肉離れにおいて、今までにどのような研究がされているかについてまとめた発表がみられた。主な内容は、ハムストリングスを構成する筋の構造の違いや、ランニング中におけるハムストリングスが最も伸張される時期といった肉離れの原因になりうる因子についての研究を要約した発表であった。</p> <p><自身の発表への質問・コメント> セパタクロー競技におけるハムストリングスの肉離れについての発表であったが、セパタクロー競技に興味を示し、競技内容についての質問を受けた。ハムストリングスの肉離れについては、超音波で患部の観察はしているのかという質問を受けた。また、同競技の損傷について調査している研究者とのディスカッションでは、この競技でハムストリングスの肉離れはみられるということについて同意見というコメントをいただいた。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。
提出期限は学会終了後2週間以内とする。